

財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款(PDFファイル)

 富士宮信用金庫



 新着情報

- | 2018.04.06 [平成30年の事業計画および予算を公開いたしました。](#)
- | 2017.08.21 [平成28年度の事業報告および資産状況を公開いたしました。](#)

 [地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード](#)



PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Acrobat Readerが必要です。
左記のリンク先からAcrobat Readerを無料ダウンロードすることができます。

財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款 (PDFファイル)

 富士宮信用金庫

➔ 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

財団プロフィール

財団設立の趣旨

富士宮信用金庫は昭和8年に設立し、富士宮市内に本店を置く唯一の地域金融機関として成長してまいりました。

平成5年6月金庫創立60周年を迎え、当金庫の経営理念である「地域の成長と前進を求めみなさまと共に歩みます」を実現すべく、地域の振興と明るく豊かな地域社会の創造に永続的に寄与することを目的とした、「財団法人みやしん地域振興協力基金」を設立しました。平成24年4月1日公益法人制度改革に伴い、「公益財団法人みやしん地域振興協力基金」に移行し、今日に至っております。

財団の概要

▼概要

名称	公益財団法人 みやしん地域振興協力基金
設立年月日	平成6年9月8日
目的	富士宮市及び富士市における地域社会の活性化のため地方公共団体、公共的団体等が主催、後援、又は協賛する諸活動を支援し、地域社会の振興発展に寄与することを目的とします。
事業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の産業の振興発展に関する活動の助成 2. 地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成 3. 地域の社会文化の振興に関する活動の助成 4. 地域の社会福祉に関する活動の助成 5. 地域社会の振興発展のための諸活動の啓蒙・啓発に関する事業 6. その他目的を達成するために必要な事業
基本財産	3億5千万円（富士宮信用金庫の寄附）

役員名簿

▼役員一覧（平成28年6月30日現在）

役職名	氏名	備考
評議員	芦澤 英治	富士宮市副市長
〃	森田 正郁	富士市副市長
〃	望月 利浩	富士宮商工会議所専務理事兼事務局長
〃	清水 和広	富士商工会議所事務局長
〃	芦澤 正	芝川商工会事務局長
〃	小池 孝治	富士宮信用金庫理事（総務部長）
監事	増田 秀次	株式会社関東精工 会長
〃	木ノ内 福一	合資会社木ノ内履物店代表
理事長	篠原 寛	富士宮信用金庫 相談役
常務理事	井出 和秀	富士宮信用金庫理事長
理事	土井 一浩	富士宮市産業振興部長
〃	成宮 和具	富士市 産業経済部長

〃	高野 秀久	ふるーら泉顧問
〃	加茂 哲三	加茂哲三司法書士事務所 代表



財団プロフィール

助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款 (PDFファイル)

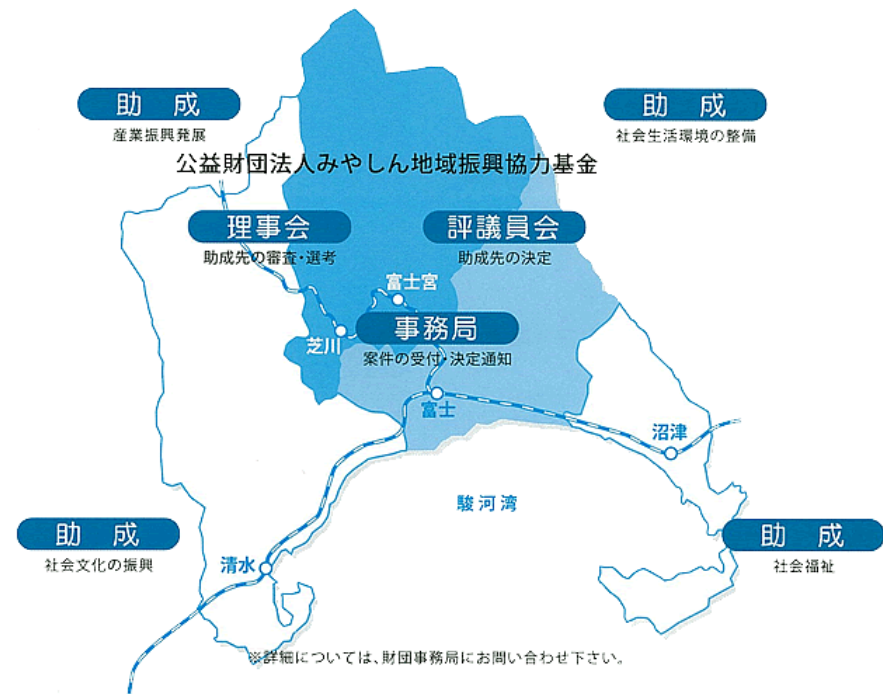
富士宮信用金庫

地域振興協力基金PDF版
一括ダウンロード

助成事業

助成事業について

助成の対象	富士宮市及び富士市において、公共的団体等が主催し、後援し、又は協賛する事業活動で地域の産業の振興発展、社会生活環境の整備、社会文化の振興、社会福祉に関する諸活動を行なう団体に対し、助成を行ないます。
助成金の額	事業活動に要する経費の2分の1以内の額で、200万円を限度とします。
募集受付期間	助成を希望する事業を行なう前年度の4月1日よりその翌年の3月10日までとします。
助成の決定	助成先および助成金額は、当財団の所定の手続きによる審査選考のうえ、決定されます。



▼お申し込み・お問い合わせ先

〒418-0064 富士宮市元城町31番15号 富士宮信用金庫本店内
TEL (0544) 23-6464 FAX (0544) 23-9471

| 財団プロフィール


| 助成事業

| 事業報告

| 資産状況

| 計画及び予算

| 定款(PDFファイル)

 富士宮信用金庫

➡ 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

🔍 事業報告

平成28年度 事業状況報告書

本年度の事業は、かねて届出の事業計画書および収支予算書に基づき、定款第4条に定める事業を対象として助成希望者の募集を行い、当財団の理事会に助成先の選考ならびに助成金額を諮り、評議員会の決定を経て下記のとおり事業を実施しました。

また、財団自主事業としてプロゴルファーの村口史子氏を講師に招いて講演会を開催しました。

1. 助成事業

- | | |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 助成受付期間 | 平成27年4月1日から平成28年3月10日 |
| (2) 助成実施期間 | 平成28年4月1日から平成29年3月31日 |
| (3) 助成決定金額 | 8,340千円
* 富士宮市・富士市の37団体から19,500千円の助成申請があり、平成28年3月29日開催の理事会および評議員会の審議を経て、8,340千円の助成額が決定されました。 |
| (4) 助成実施額 | 7,880千円
* 平成28年度助成決定事業は、辞退3件（合計400千円）、減額1件（60千円減額）の他は全て実施されました。 |

2. 財団自主事業「講演会」

- | | |
|---------|--------------------------|
| (1) 講師 | プロゴルファー 村口史子氏 |
| (2) テーマ | 「私とゴルフ」 |
| (3) 日時 | 平成29年2月10日 午後3時00分～4時30分 |
| (4) 会場 | 富士宮「クリスタルホール パテオン」 |
| (5) 聴講者 | 一般市民110名 |

内容 当財団は自主事業として毎年講演会または企業視察を行っており、平成28年度は、一般市民を対象にプロゴルファーの村口史子氏を講師に迎えて「私とゴルフ」をテーマに講演会を開催しました。

地元ローカル紙への開催記事掲載、及び富士宮信用金庫本支店での呼びかけを行い、聴講者を募集したところ、聴講者は110名となりました。

講演では、村口氏がプロを目指した理由や体験談などを語っていただいたほか、会場で簡単なゴルフレッスンをを行い、上達のコツも伝授していただき大変好評でありました。今後も充実した講師を選定し、実り多い講演会にしたいと思います。

平成28年度 助成実績一覧

▼地域産業の振興発展にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
1	西町商店街青年部 部長 勝呂正志	大分県豊後高田市昭和の町視察研修	H28.6	大分県豊後高田市	西町商店街が現在取組んでいる「昭和レトロ商店街」を推進するため、同様のコンセプトでの町づくりを既に実践している大分県豊後高田市をモデルとするべく、同地を訪問し視察・研修する事業。

2	富士・富士宮地区合同企業ガイダンス実行委員会 会長 井出 稔	富士・富士宮地区合同企業ガイダンス2016	H28.4.25	ふじさん めっせ	平成29年3月卒業見込の大学生等への就職支援と企業の人材確保への支援を行うために富士市、富士宮市、富士商工会議所、富士宮商工会議所、富士市商工会が主体となって実施する企業ガイダンス。
3	富士宮高校会議所 会頭 飯島 大	富士宮高校会議所の開設・運営事業	H28.4~H29.3	富士宮市市 街地	富士宮市内の高校生が連携し、高校生の視点で地域振興やビジネスの手法について実践しながら学ぶことを通じて、地域における人材育成を目的とする事業。
4	上野の里まつり酒蔵めぐり実行委員会 委員長 吉野友勝	上野の里まつり酒蔵めぐり2017	H29.2.5	富士宮市上 野地区	上野地区にある2ヶ所の酒蔵の蔵開きと、1ヶ所の農場を軸に地産グルメの出店やPRイベント等を企画・運営し、地域活性化を図ることを目的とする事業。
5	東海北陸B-1グランプリin富士 実行委員長 小長井義正	東海北陸B-1グランプリin富士	H29.2.11~2.12	吉原商店街 周辺および 中央公園	ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会（愛Bリーグ）東海北陸支部等に加えする約20団体によるご当地グルメの提供や、各地域をPRするためのイベント。
6	富士山ネットワーク会議産業研究会 リーダー 加納徳子	富士のふもとの大博覧会2016	H28.5.21~5.22	ふじさん めっせ	富士山ネットワーク会議（富士市・富士宮市・御殿場市・裾野市・小山町）の主催により、富士山麓のグルメが一堂に会し、情報発信することを目的とした事業。
7	あさぎりフードパーク協同組合 代表理事 望月光雄	富士山西麓朝霧高原まつり	H28.10.1~10.2	あさぎり フードパーク	朝霧高原の豊富な食資源を情報発信することを目的に「富士山西麓歴史探訪ウォーク」「富士山麓のフード&工芸体験イベント」を開催する事業。
8	ふじのみや観光ルネサンス実行委員会 委員長 宮崎善旦	ふじのみや観光ルネサンス	H28.5.1~H28.11.6	浅間大社を 中心とした 市街地	富士宮を訪れた観光客向けに富士山にまつわる神社仏閣を巡る表口観光プログラムと、富士宮の特産品をPRするためのパッケージデザインを製作する事業。
9	まるごと富士山たべちゃうぞ実行委員会 委員長 佐野佳治	世界“肉フェス”グランプリin朝霧高原	H28.10.16	富士宮市麓 ふもとつば ら	国内外の肉と地域食材を食べ比べる食イベント“肉フェス”を朝霧高原で開催し、地域の食材を日本全国に発信する広報活動を展開していく事業。
10	富士山麓有機農業推進協議会 会長 阿島正長	「有機農業・農民の履歴書」編修・発行	H28.6	協議会事務 所	農業を始める目的で他地域から富士宮市に移住して来るかた達向けに、新聞に掲載していたコラム「農民の履歴書」をベースにした小冊子を制作する事業。
11	地消地産推進協議会 理事長 渡辺孝秀	B B Q文化発信事業	H28.4.30	富士宮市宮 町（事務 所）	富士山の恵みによる地域食材を集め、朝霧高原というシチュエーションを活かし、「BBQ文化の富士宮市」をPRしていく一大キャンペーンを企画。その広報活動を展開するためのHPやパンフレット・ポスター等のツールを制作する事業。
12	富士宮神田商店街振興組合 理事長 遠藤芳久	まちゼミ「神田中学校」の開催	H28.6~H28.8	神田商店街	神田商店街の店主やスタッフ等が講師となってプロならではの専門知識や情報、コツを無料で教えるミニ講座を開催する事業。
13	富士宮にじます学会 会長 小川登志子	全国にじますサミット事業	H28.11.18	富士宮市民 文化会館	全国の養鱈業者、学識者がニジマスのメッカ富士宮に集い、今後の普及活動等を研究し交流を深めることを目的とする事業。
14	富士山クラシックカーレビュー実行委員会 委員長 長谷川浩之	世界遺産富士山クラシックカーレビューin富士宮2016	H28.4	富士宮 マイロード 本町商店街	市内の自動車産業の振興に加えて、産官連携による中心市街地活性化、および交通安全と防犯まちづくり意識の向上を目的に実施する事業。
15	ジョブフェスティバル実行委員会 委員長 清 哲也	富士宮ジョブフェスティバル	H28.8	富士宮市民 文化会館	富士宮市は転出超過の状況にあることから、新卒に限定しない形の合同企業ガイダンスを開催し就活を支援する事業。

16	富士宮商店街連盟 会長 増田恭子	富士宮市商店街空き店舗等の賃借料補助金交付事業	H28.4~H29.3	富士宮市商店街	富士宮市が行う「空き店舗等対策事業」の出店決定者に対して、当該財団が商店街連盟を通じて店舗賃貸料の一部を助成する事業。
					小計 16件 9,770千円

▼地域の社会生活環境の整備

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
17	万野四区 区長 赤池堅司	万野四区区民館 屋根・外壁塗装工事 事業	H28.12	万野四区区民館	平成14年に新築した万野四区区民館の屋根・外壁の塗装が劣化してきたため、修繕する事業。
18	山宮小学校PTA 会長 桑原 敏	山宮小学校環境整備事業	H28.5	山宮小学校	学校設備の環境を整えるために、運動場西側出入口道路の拡幅・舗装工事、および校舎北側玄関口の舗装工事を行う事業。
19	北山1区 区長 石川 孝	新区民館建設における 祭司事業	H28.11	北山1区区民館	区民館建替えにあたり、地鎮祭や上棟式、竣工式等の行事をとり行い、併せて本件土地・建物の全てを寄付して下さる伊藤政利氏の胸像を建立する事業。
20	宮原1区 区長 宮田周二	市道宮原19号線拡幅および 地域生活排水路設置工事	H28.4~H28.8	宮原1区区内	住民の生活環境を改善することを目的に狭路部の道路拡幅工事を実施し、併せてこの道路に生活排水路を設置するための事業。
21	災害ボランティアコーディネーター 富士宮連絡会 会長 三橋裕隆	デジタル簡易無線機整備 事業	H28.4	富士宮市の市街地	大規模災害時におけるボランティア本部の通信手段としてデジタル簡易無線機6台および周辺機器類一式を購入する事業。
22	内房里づくりの会 代表 遠藤富士敏	サル捕獲檻設置事業	H28.5	富士宮市内房地区	サルが畑の作物を食い荒らす被害が多発していることから、サルを捕獲するための檻を設置する事業。
23	淀師区 区長 津金袈裟平	史跡「出水観音堂」屋根 改修工事	H28.6.1~H28.8.31	出水観音堂	淀師区が昭和35年に建立した出水観音堂（市文化財に指定）は屋根等の老朽化が著しいため、改修工事を行う事業。
24	宮原高砂会 会長 鈴木 博	宮原区民館周辺の環境 整備事業	H28.4~H29.3	宮原区民館周辺	「花いっぱい活動」により、宮原区民館周辺の環境整備を目的とする事業。
					小計 8件 4,850千円

▼地域の社会文化活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
25	富士宮市地域女性連絡会 会長 土屋善江	富士宮市地域女性連絡会 30周年記念誌事業	H28.8	富士宮市福祉会館	富士宮市地域女性連絡会がこれまで制作してきた富士宮市に伝わる歴史・民話を題材とした紙芝居15作分を記念誌としてまとめ、30周年記念として発行する事業。
26	富士ジュニアオーケストラ 代表 芽原初子	富士ジュニアオーケストラ 第9回定期演奏会	H28.8.28	富士市口ゼシアター	青少年が音楽に親しみ、相互に高めあい、豊かな心を育むことを目的に活動している富士ジュニアオーケストラが、第9回定期演奏会を実施する事業。
27	富久謡会 会長 佐尾かね子	富士市総合文化祭50周年 記念「能楽の祭典」	H28.10.10	富士市口ゼシアター	富士市総合文化祭50周年記念として、からくり人形による本格的な能楽の公演を行う事業。
28	松野地区まちづくり協議会 会長 西森共二	「松野歴史かるた」案内 看板設置事業	H28.4.1~H29.2.28	富士市松野地区14ヶ所	松野地区まちづくり協議会が制作した「松野歴史かるた」の題材となった史跡選定場所に案内看板を設置する事業。
29	岳南地域の伝統文化を守る 実行委員会 委員長 望月乃武子	富士山「能楽」魅力発見 プロジェクト	H28.4.1~H28.12.20	富士宮市民文化会館ほか	高校生を対象に、日本の伝統文化である能楽や狂言について一定期間学ぶプログラムを提供することで、心豊かな文化の香り溢れる地域づくりを目指す事業。
30	富士山れんげの会 会長 服部愛一郎	第2回「富士山れんげまつり」	H28.4.24	富士市中里（東部浄化センター付近水田）	レンゲ畑から望む新幹線と富士山という最高のビューポイントをPRするイベント。今後は「富士れんげ米」の名でブランド化し、当イベントを通じて須津地

					区の農業振興にも寄与することを目的とする事業。
31	富士市なわとび大会 会長 西沢尚之	富士山なわとび合宿 淡路島なわとび合宿 第4回富士山なわとび 大会	H28.12~H29.2	富士市内・ 兵庫県淡路 島	静岡県東部の子供達を中心 に参加を募り、なわとびを 通じて体力づくりと交流を 図ることを目的とする事 業。
32	富士山するが連 代表 瀧千賀子	富士山するが連 阿波踊り体験会	H28.4~H29.3	各所お祭り 会場・まち づくりセン ター等	阿波踊りを通じて地域の祭 りを盛り上げ、音楽に合わ せて体を動かし、共に活動 する楽しさを体験すること を目的とする事業。
33	ひばりの会 会長 齋藤和子 (坂東草雲雀)	第3回「ひばりの会」 発表会	H28.9.10	富士市口ゼ シアター	市制50周年を記念して、坂 東秀子師匠（坂東三津五郎 氏の妹）を招き、本格的な 日本舞踊を地域の方々に観 賞していただくことを目的 とする事業。
34	人穴美術館 代表 高野正英	「人穴美術館」の年間 企画・運営	H28.4~H28.12	人穴美術館	富士山麓からの芸術情報発 信と地域振興を目的に平成 28年3月オープンした人穴 美術館における、年4回の 企画展とデッサン会を開催 する事業。
					小計 10件 4,320千円

▼地域の社会福祉活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
35	特定非営利活動法人こすも す 代表理事 木村洋一	“ほっと”サロン「こすも す」の運営	H28.4~H29.3	富士市フィ ランセ/富 士宮市総合 福祉会館	精神障がい等を持たれた人達 の地域における生活支援の一 環として、ゆっくりお話しが でき、心からく場所としてサ ロンを運営する事業。
36	筋トレ応援隊 会長 望月軍治	「筋トレ応援隊」10周 年記念事業	H28.4~H28.5	富士宮市保 健センター 等	高齢者筋肉向上トレーニング 指導による介護予防支援ボラ ンティア活動10周年を記念 して、ウォーキング大会開催 や指導者用トレーニングウエ ア更新を目的とする事業。
37	Dシリーズ実行委員会 委員長 渡邊一敏	Dシリーズ・富士宮ソフ トボール大会開催事業	H29.3.25~3.26	静岡県ソフ トボール場 ほか	全国の認知症当事者とその家 族、支援者等によるソフト ボール全国大会を通じて、参 加者の親善交流を図ることを 目的とする事業。
					小計 3件 560千円

▼合計

申込先数37先 (うち取下げ3先)	合計 19,500千円
----------------------	-------------

平成28年度 収支計算書（設立23年度）



(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

科目	28年度予算	28年度決算	増減額	説明
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
【1】 経常収益				
(1) 基本財産運用益				
基本財産受取利息	7,019,000	7,019,178	-178	定期預金利息
(2) 雑収益			0	
受取利息	2,000	98	1,902	普通預金利息
経常収益計 (A)	7,021,000	7,019,276	1,724	
【2】 経常費用				
(1) 事業費				
産業振興発展事業助成	4,200,000	3,930,000	270,000	
社会生活環境整備事業助成	2,300,000	1,900,000	400,000	
社会文化活動事業助成	1,800,000	1,500,000	300,000	
社会福祉活動事業助成	700,000	550,000	150,000	
啓蒙啓発事業	600,000	726,184	-126,184	講演会開催
事業費小計	9,600,000	8,606,184	993,816	
(2) 管理費				
役員報酬	250,000	216,000	34,000	
会議費	200,000	64,800	135,200	
旅費交通費	10,000	0	10,000	

通信運搬費	100,000	54,462	45,538	
什器備品費	20,000	0	20,000	
消耗品費	20,000	0	20,000	
印刷製本費	30,000	0	30,000	パンフレット・封筒 作成
雑費	70,000	101,155	-31,155	
管理費小計	700,000	436,417	263,583	
予備費	0	0	0	
経常費用計 (B)	10,300,000	9,042,601	1,257,399	
当期経常増減額 (A) - (B)	-3,279,000	-2,023,325	-1,255,675	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-3,279,000	-2,023,325	-1,255,675	
一般正味財産期首残高	3,280,000	3,371,073	-91,073	
一般正味財産期末残高	1,000	1,347,748	-1,346,748	

※科目間の流用を認める



財団プロフィール

助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款(PDFファイル)

富士宮信用金庫

地域振興協力基金PDF版
一括ダウンロード

資産状況

正味財産増減計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,019,178	8,750,000	-1,730,822
雑収入			
受取利息	98	1,815	-1,717
経常収益計	7,019,276	8,751,815	-1,732,539
(2) 経常費用			
事業費	8,606,184	7,677,216	928,968
管理費	436,417	358,571	77,846
経常費用計	9,042,601	8,035,787	1,006,814
当期経常増減額	-2,023,325	716,028	-2,739,353
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,023,325	716,028	-2,739,353
一般正味財産期首残高	3,371,073	2,655,045	716,028
一般正味財産期末残高	1,347,748	3,371,073	-2,023,325
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	350,000,000	350,000,000	0
指定正味財産期末残高	350,000,000	350,000,000	0
III 正味財産期末残高	351,347,748	353,371,073	-2,023,325

貸借対照表

平成29年3月31日現在（単位：円）

科目		金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
通常財産			
普通預金		1,273,588	
流動資産合計			1,273,588
2 固定資産			
基本財産			
定期預金		350,000,000	
基本財産合計		350,000,000	
その他の固定資産			
電話加入権		74,160	
その他固定資産合計		74,160	
固定資産合計			350,074,160
資産合計			351,347,748
II 負債の部			
負債合計			0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			350,000,000
(うち基本財産への充当額)			(350,000,000)
2 一般正味財産			1,347,748
正味財産合計			351,347,748
負債正味財産合計			351,347,748

財産目録



平成29年3月31日現在（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
(流動資産)			
普通預金	富士宮信用金庫 本店	運営資金として	1,273,588
流動資産合計			1,273,588
(固定資産)			
基本財産	定期預金	富士宮信用金庫 本店	運用益をもって財団運営資金として いる
350,000,000			
その他			
固定資産	電話加入権	N T T回線	74,160
その他固定資産合計			74,160
固定資産合計			350,074,160
資産合計			351,347,748
負債の部			
負債合計			0
正味財産合計			351,347,748

財務諸表に対する注記及び附属明細書



1. 継続事業の前提に関する注記

該当ありません

2. 重要な会計方針

平成21年度より、新公益法人会計基準(平成20年度改正基準)を適用しております。

3. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	350,000,000	0	0	350,000,000
小計	350,000,000	0	0	350,000,000
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	350,000,000	0	0	350,000,000

4. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
基本財産定期預金	350,000,000	(350,000,000)	(-)	(-)
小計	350,000,000	(350,000,000)	(-)	(-)
特定資産	0	(-)	(-)	(-)
小計	0	(-)	(-)	(-)
合計	350,000,000	(350,000,000)	(-)	(-)

5. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

6. 重要な後発事象

該当ありません。



財団プロフィール

助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款(PDFファイル)

富士宮信用金庫

地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

計画及び予算

平成30年度 事業計画書 (第25期)

当財団法人は設立後25年目を迎え、地域になくてはならない存在として事業の発展に努めます。

1. 事業実施計画

▼事業実施計画書

	事業	件数	予算額 (円)	事業内容
1	地域の産業の振興発展に関する活動の助成	8件	3,500,000	別添平成30年度助成申請事業の通り
2	地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成	10件	3,000,000	
3	地域の社会文化の振興に関する活動の助成	7件	1,500,000	
4	地域の社会福祉に関する活動の助成	2件	500,000	
	小計(助成分)	27件	8,500,000	
5	財団の自主事業		750,000	講演会開催
	合計		9,250,000	

2. 所要資金および資金計画

(1) 事業所要資金予定額 … 9,750,000円

- 1. 事業費 … 9,250,000円
- 2. 管理運営費 … 500,000円

(2) 事業所要資金は、基本財産（350百万円）から生ずる利息及び前期繰越金を財源とする。

平成30年度 助成一覧 (第25期)

▼地域産業の振興発展にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
1	富士宮商店街連盟 会長 増田恭子	富士宮商店街連盟空き店舗等賃借料補助金交付事業	H30.4 ～ H31.4	富士宮市商店街	富士宮市が行う「空き店舗等対策事業」の出店確定者に対して、当財団が商店街連盟を通じて店舗賃料の一部を助成する事業。
2	宮おこし工房 会長 渡邊英彦	富士山冬でしょキャンペーン	H31.2.1 ～ H31.2.28	富士宮市内	富士宮と東京を結ぶ高速バス「ヤキソバエクスプレス」乗車のお客様に焼きそば等の食事割引券を提供し、観光客を呼び込む誘客キャンペーン事業。
3	富士宮商工会議所女性会 会長 望月律子	富士宮商工会議所女性会創立20周年記念事業	H30.7.4	・富士山世界遺産センター ・フォレストヒルズ	平成30年度で創立20周年を迎える富士宮商工会議所女性会の記念事業。
4	富士商工会議所 会頭 牧田一郎	富士商工会議所合併50周年記念式典	H30.10.16	ロゼシアター	平成30年度で合併50周年を迎える富士商工会議所の記念事業。
5	富士市商業振興協議会 会長 杉町敏彦	富士市のまちゼミ「ふじのまち得ゼミナール」	H30.4.1 ～ H30.11.30	富士市全域	地元の商業振興策として、店主が講師となり各店に関連した事項をテーマにした講座「まちゼミ」を富士市内の全商店街にて開催する事業。

6	(一社)富士山観光交流ビューロー 理事長 井出 稔	観光資源発掘メディア アツアター	H30.5.1 ～ H30.11.30	富士市・富士 宮市内	富士地区の観光振興を図るため、主に首都圏の旅行雑誌出版社や旅行代理店を対象に当地区の観光資源を案内し、取材してもらう「現地視察会」企画。
7	富士宮ネットバル 実行委員会 委員長 宮崎善旦	富士宮ネットバル	H30.7.10 ～ H30.7.12	富士宮市全域	どの店舗でも同じ価格で安心・お得なバルメニューを気軽に楽しめる催し。(スマホの情報サイトを用い、バルマップで好みの店を探すことが可能)
8	地域活性化推進委員会 観光振興ワーキンググループ 委員長 増田正之	広域連携による地域 観光資源の情報発信 事業	H30.4.1 ～ H31.2.28	富士・富士宮 地区	当地区の観光資源を国内外観光客にアピールするために、ドローンからの空中撮影と地上からの動画を織り交ぜて編集したHPやSNS等を立ち上げる事業。
小計 8件					

▼地域の社会生活環境の整備

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
9	富士宮市 山本区第一町内会 町内会長 鈴木真澄	山本区第一町内会 公民館トイレ改修工 事	H30.6	山本区第一町内 会公民館	敬老会参加者等の高齢者が利用しやすいトイレ(洋式トイレ)に改修するための事業。
10	富士宮市 外神7町内 会長 小池和幸	外神7町内集会所ク ロス張替工事	H30.5	外神区7町内 江柏集会所	町内会の集会所の内装が老朽化によりはがれてしまっているため、クロス張替を行う事業。
11	富士宮市 外神和田町内会 大組長 望月政志	和田公会堂新築工事	H30.9 ～ H31.2	和田多目的広場	外神区の拠点としての役割を果たしている和田公会堂(築76年)の老朽化が進んでいることから新築する事業。
12	富士宮市 三園平区 区長 若尾邦臣	三園平区区民館修繕	H30.4	三園平区区民館	築37年を迎えた区民館の照明器具をLED化する事業。
13	世界遺産に相応しい 美しい川づくり協議 会 会長 山田隆三	世界遺産に相応しい 美しい川づくり事業	H30.4 ～ H31.3	富士宮市全域	市内河川愛護46団体による定期的な河川美化活動や啓発活動。
14	富士宮市 富士丘区 区長 伊藤 丹	富士丘区区民館新築 工事	H30.5 ～ H30.11	富士丘区区民館	富士丘区(根原)の拠点としての役割を果たしている区民館(築49年)の老朽化が進んでいることから、これを新築する事業。
15	富士宮市 小泉四区 区長 京角好美	小泉四区自主防災避 難所兼多目的広場用 地購入	H31.2.20	富士宮市小泉 2158-2	自主防災避難所兼多目的広場用地として狹野八幡神社隣地1,438m ² を購入する事業。
16	富士市 千代田町町 内会 会長 吉澤省吾	千代田町公会堂新築 工事	H30.4 ～ H30.11	千代田町公会堂	昭和44年に建築した富士市伝法の千代田町公会堂(築49年)の老朽化が進んでいるため、これを新築する事業。
17	富士宮市 田中区 区長 深澤健一	区民館壁修理及び防 災テント購入	H30.6	田中区区民館	・区民館の玄関天窓周りのクロスを張替する事業。 ・防災用設備の充実を図るべく防災テント1基を購入する事業。
18	富士宮市 瑞穂区 区長 田中義雄	瑞穂区山車小屋建て 替え工事	H30.6 ～ H30.9	富士宮市弓沢町 248	お祭り用の山車を格納している山車小屋に車が追突し建て替えざるを得ない状況となったため、建て替えるための事業。
小計 10件					

▼地域の社会文化の振興にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
19	駿河半紙技術研究会 会長 内藤恒雄	夏休み親子手漉き和 紙魅力発見プロジェ クト	H30.8.19	内藤恒雄手漉 き和紙記念館	日本の伝統技術である手漉き和紙を親子で体験・学習し、忘れられつつある地域の歴史について再認識することで郷土愛を育ててもらうことを目的とする事業。
20	パイロン・エアハ ート著「富士山～その 歴史と文化」翻訳書 出版委員会 会長 宮家 準	パイロン・エアハ ート著「富士山～その 歴史と文化」翻訳書 の出版事業	H30.8	富士市・富士 宮市	富士山の普遍的価値を広く伝えていくことを目的に、海外における富士山研究の第一人者であるパイロン・エアハート著「富士山～その歴史と文化」の翻訳書を慶應義

					塾大学出版会より出版する事業。
21	第3回高校生パフォーマンス大会実行委員会 委員長 時田定則	第3回高校生パフォーマンス大会	H30.10.21	駅前交流センターきらら	富士宮の活性化に向けて、高校生の元気をパフォーマンスで表現する場を創出する事業。
22	静岡県母親大会富士宮実行委員会 委員長 原田康子	第56回静岡県母親大会in富士宮	H30.5.13	富士宮市民文化会館 駅前交流センターきらら	「命を生み出す母親は命を育て命を守ることを望みます」のスローガンを掲げて開かれる、女性の話し合いの場である母親大会を開催する事業。
23	稲葉流ふじ山銭太鼓稲葉会 会長 稲葉英子	韓国栄州市友好訪問団	H30.10.12 ～ H30.10.14	韓国栄州市	富士宮市と友好交流関係都市提携を結んでいる韓国栄州市との文化交流促進を目的に、富士宮市の依頼により、稲葉会が栄州市を訪問し公演する事業。
24	西町まちかど音楽祭実行委員会 委員長 篠原 徹	西町まちかど音楽祭	H30.6 ～ H30.10	西町商店街	平成30年度より宮町と連動して行われる西町の歩行者天国会場にて、無料音楽ライブを開催し、市民の皆さまに地域のグルメと音楽を堪能していただく事業。
25	ハミングバード代表 石川理絵	和楽器コンサート	H30.9.1	富士市交流プラザ	世代や言葉の壁を越えて共有できる音楽の力により異文化間の相互理解を深めることを目的に和楽器を演奏するコンサート。
					小計 7件

▼地域の社会福祉活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
26	精神保健福祉ぬくもりの会 会長 遠藤隆子	平成30年度精神障がい者を理解するための講演会	H30.12.2	富士宮市民文化会館	一般市民に精神障害への理解を深めてもらうとともに、精神障がい者家族の思いを伝えることを目的とした事業
27	富士宮心理療育訓練会 会長 金澤祥子	障がい児(者)を対象とした動作法訓練事業	H30.4.1 ～ H31.3.31	富士宮市総合福祉会館	月に1回講師を招き、動作法を通して障がい児(者)の機能回復を図るとともに、保護者や支援学校の先生方の訓練方法・技術の向上を目指す事業。
					小計 2件

申込先数 合計27先

平成30年度 収支予算書（設立25年度）



（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

科目	30年度予算	29年度予算	増減額	説明
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
【1】 経常収益				
(1) 基本財産運用益				
基本財産受取利息	7,700,000	9,853,000	-2,153,000	定期預金利息
(2) 雑収益				
受取利息	0	0	0	普通預金利息
経常収益計(A)	7,700,000	9,853,000	-2,153,000	
【2】 経常費用				
(1) 事業費				
産業振興発展事業助成	3,500,000	4,700,000	-1,200,000	
社会生活環境整備事業助成	3,000,000	1,300,000	1,700,000	
社会文化活動事業助成	1,500,000	2,600,000	-1,100,000	
社会福祉活動事業助成	500,000	800,000	-300,000	
啓蒙啓発事業	750,000	600,000	150,000	講演会開催
事業費小計	9,250,000	10,000,000	-750,000	
(2) 管理費				

役員報酬	250,000	250,000	0	
会議費	70,000	200,000	-130,000	
旅費交通費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	10,000	100,000	-90,000	
什器備品費	10,000	20,000	-10,000	
消耗品費	10,000	20,000	-10,000	
印刷製本費	10,000	30,000	-20,000	パンフレット・封筒作成
雑費	130,000	70,000	60,000	
管理費小計	500,000	700,000	-200,000	
予備費	0	0	0	
経常費用計(B)	9,750,000	10,700,000	-950,000	
当期経常増減額 (A)-(B)	-2,050,000	-847,000	-1,203,000	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-2,050,000	-847,000	-1,203,000	
一般正味財産期首残高	2,100,000	1,290,000	810,000	
一般正味財産期末残高	50,000	443,000	-393,000	

※科目間の流用を認める

